

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生産振興課
 担当名: 主穀担当
 内線: 4036

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業		
B26	水田フル活用支援事業	一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	米麦産地育成対策費		
事業期間	令和元年度～令和5年度	根拠法令	なし	針路分野施策	12 儲かる農林業の推進 1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール SDGsターゲット		
1 事業の概要	<p>水田をフル活用した水田農業経営の安定的な発展を支援するため、実需者ニーズに応じた主穀作の品質・収量性向上に向けた技術対策や普及・定着に向けた取組を行うとともに水田収益力強化と安定した農業経営のために転換作物の作付拡大を支援する。</p> <p>ア 主穀作生産振興対策事業 事務費の節減による減額 $\Delta 399$千円</p> <p>イ 飼料用米流通特別支援事業 補助金の減額 $\Delta 1,300$千円</p> <p>ウ 麦・大豆等作付拡大支援事業 補助金の減額 $\Delta 4,726$千円</p>							
2 事業主体及び負担区分	<p>ア (県 10/10)</p> <p>イ (県 10/10)</p> <p>ウ (国 10/10)</p>							
3 地方財政措置の状況	なし							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×13人=123,500千円							
5 事業説明	<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 主穀作生産振興対策事業 4,034千円 水稲、麦類及び豆類の生産振興を図るため、品質向上や新品種の育成や生産技術確立、対策の周知を図るとともに消費拡大を推進する。</p> <p>イ 飼料用米流通特別支援事業 700千円 飼料用米の生産拡大に伴う流通量の増加に対応するため、地域内流通に取り組む農業者等に対し、継続的な取組に要する経費の一部を助成する。</p> <p>ウ 麦・大豆等作付拡大支援事業 15,574千円 生産者の経営安定及び水田収益力の向上を図るため、国産需要の高まりが予想される麦・大豆や、作付転換後の定着性の高い野菜などの高収益作物への品目転換及び作付拡大を支援する。</p> <p>(2) 事業計画 令和4年度 麦・大豆等作付拡大支援事業補助 麦138ha、大豆10ha、野菜10ha</p> <p>(3) 事業効果 担い手が主体的な経営判断で作物を選択し、収益性が高く安定的な経営が可能となる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携 JA等の農業団体との連携</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 事務費節減による減額</p> <p>イ 補助金の要望が見込みを下回ったことによる減額</p> <p>ウ 補助金の要望が見込みを下回ったことによる減額</p>							
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 6,425$	国庫支出金	$\Delta 4,726$				$\Delta 1,699$	21,015
現計額	27,440		20,300				7,140	

事業内訳書

事業名	水田フル活用支援事業		
単位事業名	主穀作生産振興対策事業	予算額	△ 399千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△83	—	関係機関、栽培委託先との打合せの減 △83千円
需用費	△296	—	消耗品、現地調査用資材、生産者指導用資料印刷代の減 △296千円
役務費	△20	—	通信運搬費の減 △20千円
合計	△399	—	

単位事業名	飼料用米流通特別支援事業	予算額	△ 1,300千円
-------	--------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△1,300	—	事業実施主体への補助金の減 △1,300千円
合計	△1,300	—	

単位事業名	麦・大豆等作付拡大支援事業	予算額	△ 4,726千円
-------	---------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△4,726	—	事業実施主体への補助金の減 △4,726千円
合計	△4,726	—	